

# 令和元年度第1回理事会議事録

1. 開催日時 令和元年6月4日(火) 午後3時～午後4時30分
2. 開催場所 水月ホテル鷗外荘 富士の間
3. 出席者
- |      |                   |
|------|-------------------|
| 理事総数 | 12名               |
| 出席理事 | 10名(代表理事を含む)      |
| 理事長  | 鈴木 勝              |
| 常務理事 | 日浦 憲造 熊倉 伸一       |
| 理事   | 菅谷 博 島津 久永 西源二郎   |
|      | 加藤 奂 鷺谷 いづみ 村井 良子 |
|      | 古川 浩二             |
| 参与総数 | 1名                |
| 出席参与 | 1名                |
|      | 山下 博史             |
| 監事総数 | 3名                |
| 出席監事 | 3名                |
|      | 木村 欣二 須賀 光一 杉崎智恵子 |
4. 議長 代表理事(理事長) 鈴木 勝

## 5. 決議事項

- 【第1号議案】平成30年度事業報告(案)について
- 【第2号議案】平成30年度決算報告(案)について
- 【第3号議案】定時評議員会の開催について
- 【第4号議案】参与の委嘱及び報酬額について
- 【第5号議案】危機管理規程の一部改正について
- 【報告事項】理事長及び常務理事の職務状況報告
- 【報告事項】(公財)東京動物園協会の自己点検について

## 6. 議事の経過の要領及びその結果

本理事会が定款第41条の規定に定める定足数を満たしており、適法に成立している旨を事務局より告げた。

また、定款第43条に基づき、理事長及び出席監事3名が議事録署名人となり

議事録に記名押印する旨、また、定款第40条に基づき理事長が議長となることを告げた。

その後、直ちに議案の審議に入った。

#### 〔決議事項〕

(1) 【第1号議案】平成30年度事業報告(案)について

(2) 【第2号議案】平成30年度決算報告(案)について

議長は第1号、第2号議案を上程し、事務局より別紙に基づき説明がなされ、動物の飼育・展示、野生生物の保全、教育普及、サービス提供、安全・安心の確保などについて主な取組を報告されるとともに、決算の概要について報告された。また、上野ツーリストインフォメーションセンター設置に係る特定準備資金の平成30年度の積立額について、計画変更を行い、10百万円のところ20百万円加算し、30百万円とすることが報告された。また、監事より監査報告がなされ、審議を経てその賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

なお、以下に審議の経過を記す。

(鈴木理事長) 一括の審議をお願いしたい。ただいまの件について質問、意見があれば承りたい。

(西理事) 公益事業として野生生物保全基金の運営は重要。この基金の広報を詳しく知りたい。どの程度、一般の人から認知されているのか。もっと広く知られていい活動である。

(事務局) 野生生物保全基金については、昨年度に基金の拡充を行い、今年度の助成対象の活動が決定したところである。保全基金自体のPRはこれから行うところであり、協会として力を注いでいきたいと考えている。助成対象活動が決定し、5月に通知交付式を行った。交付式はマスコミに公開したほか、一般の方もホームページで募集した。交付式当日にはNHKの夕方のニュースでも交付式の様子が取り上げられ、基金のPRに繋がった。このほか、野生生物保全基金のホームページのリニューアルを検討している。また、現在発行しているパンフレットに加えて、さらにミニチラシの作成を検討しているところである。

(西理事) 交付式は上野の事務所の会議室で開催したとのことだが、一般の方がもっと参加しやすいように外部の会場、より規模の大きな会場での開催がいいと思う。

(事務局) 現在、会場についても検討中である。今回の拡充により交付件数が3～4件から11件に増え、上野の会議室では人数に制約があるため外部の会場での開催も検討したい。

(村井理事) 野生生物保全基金の存在・活動には私も期待している。指定管理事業とは別に東京都動物園協会が独自に野生生物保全基金を運営していることは社会的にも意義がある。4園の運営とは離れた東京動物園協会の事業としてもっと基金をPRしてほしい。

(鈴木理事長) そのほか発言がなければこのように決定したいと思うが、異議はないか。

一同異議なし。

(鈴木理事長) 提案のとおり、決定させていただく。

全会一致で議長発言のとおり可決した。

### (3) 【第3号議案】 定時評議員会の開催について

議長は第3号議案を上程し、事務局より定時評議員会の開催について説明がなされ、一同賛成、全会一致で次のとおり定時評議員会を開催することを可決した。

開催日時：令和元年6月25日(火) 午後2時～

開催場所：水月ホテル鷗外荘 富士の間

議決事項：(1) 平成30年度決算報告(案)について  
監査報告

報告事項：平成30年度事業報告について

### (4) 【第4号議案】 参与の委嘱及び報酬額について

議長は第4号議案を上程し、事務局より別紙に基づき説明がなされ、審議を経てその賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

なお、以下に審議の経過を記す。

(鈴木理事長) 参与については、定款第35条により「理事会の承認を得て、任期を定めたいえで選任する」となっている。提案のあった日橋一昭氏を参与に選任したいと思うが、質問、意見があれば承りたい。

(菅谷理事) 素晴らしい方が参与となると思う。月額報酬3万円は金額としてふさわしいのか。少くないのか。

(事務局) 日橋氏は当協会の嘱託職員として雇用しており、その給与に参与の月額報酬を上乗せして支払う予定である。

(菅谷理事) 了解した。

(鈴木理事長) そのほか発言がなければこのように決定したいと思うが、ご異議はないか。

一同異議なし。

(鈴木理事長) 提案のとおり、次の者を選任する。

参与に、「日橋一昭」氏 計1名 報酬 月額3万円

全会一致で議長発言のとおり選任することを可決した。

#### (5) 【第5号議案】危機管理規程の一部改正について

議長は第5号議案を上程し、事務局より別紙に基づき説明がなされ、審議を経てその賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

なお、以下に審議の経過を記す。

(鈴木理事長) ただいまの件について、ご意見があれば承りたい。

一同意見等なし。

(鈴木理事長) 発言がなければこのように決定したいと思うが、異議はないか。

一同異議なし。

(鈴木理事長) 提案のとおり、決定させていただく。

全会一致で議長発言のとおり可決した。

#### 〔報告事項〕

##### (1) 理事長及び常務理事の職務状況報告

理事長が代表し、以下のとおり報告した。

鈴木理事長	毎週、協会役員や幹部職員で構成される常務理事会を主宰し、協会運営にかかる重要な事項等について協議・決定を行った。また、4園の園長等が集う運営会議や園長会議において、各園の運営状況を把握するとともに、必要な決定を速やかに行った。
日浦常務理事	指定管理事業を担当し、円滑な事業推進のための各園及び東京都との調整に努めた。また、事故防止対策部会の運営や、初動対応訓練による現場教育を指揮するなど、危機管理能力の強化に取り組んだ。

熊倉常務理事	自主事業を担当し、魅力ある商品開発・提供に努め、着実な実績を収めた。また、健全な財務運営に努め、収益事業からの繰出金を増やし、観覧環境の向上や教育普及事業の充実を図った。固有事業である野生生物保全基金の大幅な拡充にも取り組んだ。
--------	--

(2) (公財) 東京動物園協会の自己点検について

事務局より別紙に基づき自己点検実施の経緯、点検事項及びその結果について報告があり、確認を受けた。

〔その他〕

(1) 各園運営状況の報告

上野動物園、多摩動物公園、葛西臨海水族園、井の頭自然文化園の各園から近況報告した。

議長は、以上をもって議事の全ての審議及び報告を終了した旨を述べ、午後4時30分、閉会を宣し、解散した。

上記のとおり理事会の決議を行ったので、これを明確にするため定款第43条に基づき本議事録を作成し、東京動物園協会理事長及び出席監事が次に記名押印する。

令和元年6月4日

公益財団法人東京動物園協会

捺印

議長 代表理事 (理事長) ..... 鈴木 勝 ..... 印

監 事 ..... 木村 欣二 ..... 印

監 事 ..... 須賀 光一 ..... 印

監 事 ..... 杉崎智恵子 ..... 印